

## 島根県報道発表資料

[一覧へ戻る](#)

### 1703 下水処理場汚泥の放射性物質調査について

---

平成23年6月29日  
消防防災課原子力安全対策室  
管理監 細田 晃  
TEL : 0852-22-5610  
FAX : 0852-22-5930  
Mail : gen-an@pref.shimane.lg.jp

東日本大震災以降、東日本を中心とする都道府県において、下水処理場の汚泥から放射性物質が検出されており、福島県では、高濃度の放射性物質が汚泥の再利用・処分の支障となる事態も生じています。

これまでの環境放射線量・監視強化の結果から、本県において高濃度の放射性物質が検出されるとは考えにくいものの、福島原発の事故の影響把握のため、下水処理場の汚泥の調査を行いましたので、その結果をお知らせします。

測定の結果、福島原発の事故に由来すると推測される放射性セシウム及び放射性ヨウ素が検出されました。これらは、原子力災害対策本部が示した取扱い方針において再利用の目安とされた「クリアランスレベル」を大きく下回っており、特別な取扱いは必要ないと評価しました。

※詳細は報道発表資料のとおり



[報道発表資料\(13KByte\)](#)

---

[一覧へ戻る](#)